

Social Contributions

社会への取り組み

●大分事業所周辺の道路清掃を実施

毎年6月の環境月間に合わせ、構内および周辺道路(事業所が隣接する県道約1.5km)のゴミ拾いを実施しています。環境意識を高め、廃棄物を少しでも減らしていこうという取り組みです。また、自分たちが通勤に利用する道路でもあり、少しでも地域社会の環境美化に貢献できればという思いで実施しています。

ISO14001を取得した2001年から継続して実施しており、2016年で15年間に渡り取り組んでいる大分事業所の重要な行事の一つとなっています。



池田 真仁

大分事業所 総務部

本清掃活動は全所横断で協力して行う活動で、参加者全員が同じ目的を持って、同じ作業を行うことで仲間意識や組織としての連帯感を感じることができました。今後も、本清掃活動を継続して近隣住民の方々への地域貢献を目指します。



清掃風景

●玉野事業所にて「三井造船サマーフェスティバル」を開催

2016年7月に玉野事業所において、従業員やその家族をはじめ、地域住民の方が参加する「三井造船サマーフェスティバル」を開催しました。バスで構内を巡って船舶用ディーゼルエンジンなどを見学する工場見学ツアーや、従業員による軽食や遊具などの出店、歌やダンスのステージなどのイベントを行いました。

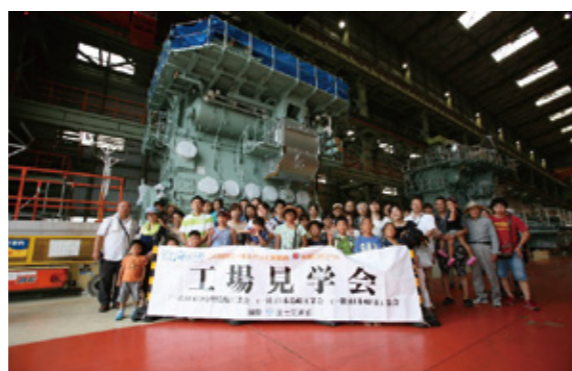
三井造船サマーフェスティバルは2016年で開催40回目を迎え、毎年恒例の夏祭りとして地域に定着しています。当日は1万5千人(従業員も含む)の方々に来場いただきました。



矢野 大輔

玉野事業所 総務部

サマーフェスティバルは地域への恩返し の場です。「企業城下町」玉野で暮らすご家族の笑顔を見られたことが最も幸せでした。多くのお子様 が海や船に憧れを持ってくださるようになったことも嬉しかったです。創立100周年を迎える2017年は、岡山・玉野とずっと歩み続けてこれほど本当に良かった、という感謝をフェスティバルで表現したいです。



家族連れら約15,000人で賑わいました。

●吹奏楽部 三井造船 Swing Vesselsが地域コミュニティーで演奏

グループ会社の社員を含む20代~60代までのメンバー21名で構成されるJAZZバンド「Swing Vessels」は三井造船のBIG BANDとして、船の命名式や、子会社のパーティーなどで演奏しています。また、千葉事業所周辺地域で開催される地域のお祭りや、地域団体主催のダンスパーティーなどにも出演しています。



西岡 真優

エンジニアリング事業本部 第一設計部

トランペットや地域イベントでのMCを担当しています。MC中のお客様からの合いの手や、終演後に「良かったよ」とお声掛けいただけることが何よりも嬉しいです。団員はベテラン、若手、男女と様々ですが、演奏になると一致団結して楽しんでいます。これからもたくさんの方に聴いていただけるよう、演奏活動をしていきたいと思っています。



2016年11月オータムコンサート



2017年4月市原地域メーデー

●ふれあいトリオの活動支援

当社は、ヴァイオリニストの吉田恭子さん、ピアニストの白石光隆さん、チェリストの渡部玄一さんによる「ふれあいトリオ」の活動を支援しています。クラシック音楽に触れる機会の少ない子どもたちや、障がいを持つ方々に、生のクラシック音楽に触れてもらい、心豊かな生活を送ってほしいとの願いから2003年に活動をスタートしました。年間およそ10都市、それぞれ2回から3回の公演を行っており、これまでに439公演、約10万1千人の方々に音楽を届けてきました(2017年3月末時点)。当社は、2003年の活動スタート時から協賛だけでなく、コンサート会場でのボランティア活動も行っています。



2016年12月 東京公演/台東区東京文化会館

●三井広報委員会の活動

当社は、三井グループ24社で構成される三井広報委員会の会員会社として、様々な文化活動に協賛しています。三井広報委員会は、「人の三井」という三井グループの特色をベースに「人を大切にし、多様な個性と価値を尊重することで社会を豊かにする」ことを目的に、様々な活動を行っています。プロ野球において守備の大切さを世に知らしめた「三井ゴールデン・グラブ賞」や、その受賞選手を講師に迎えた少年野球指導者のための「三井ゴールデン・グラブ野球教室」。また、「伝統×イノベーション」の担い手に注目と称賛が集まる機会を創りたいという想いから2015年に創設された「三井ゴールデン匠賞」など、文化・芸術活動も積極的にを行っています。



第15回「三井ゴールデン・グラブ野球教室」講師の皆さん